

会 議 記 録			
会 議 の 名 称	総務文教常任委員会	会議場所 全員協議会室	
		担当職員 井上	
日 時	令和2年11月17日(火曜日)	開 議	午前 10時00分
		閉 議	午前 10時45分
出席委員	◎山本 ○松山 三上 浅田 木村 福井 木曾 石野 (齊藤議長)		
執行機関出席者	山内市長公室長、竹村ふるさと創生課長、河原健康福祉部長、木村障がい福祉課長、鎌江障がい福祉課障がい総務係長、片山教育部長、國府教育部次長、亀井教育総務課長、伊豆田学校教育課長、		
事務局	山内議会事務局長、井上事務局次長		
傍聴	<input checked="" type="checkbox"/> 可・否	市民 1名	報道関係者 0名 議員 2名 (奥野、竹田)

会 議 の 概 要

10:00

1 開議

2 案件

(1) 行政報告

10:01

【市長公室・健康福祉部】

○ ふるさと納税活用事業について

(市長公室・健康福祉部入室)

市長公室長 あいさつ
障がい福祉課長 説明

10:06

《質疑》

<福井委員>

自治会版の導入を決める時の質疑で、亀岡市民が寄附すると税収が減るのではないかという質問に対し、理事者は7割か8割は交付金で返ってくると答弁された。これは今回も同じか。

<市長公室長>

同じである。7割か8割かは憶えていない。

<山本委員長>

確認をお願いします。

(質疑終了)

10:10

(市長公室退室)

【教育部】

- G I G Aスクール構想の進捗状況について
- 学校施設大規模改修・増築工事について
- 魅力と特色ある学校づくり推進事業について

(教育部入室)

<教育部長>

各課長から行政報告をさせていただくのでよろしく願います。

私から、市立小学校の修学旅行の代替行事について報告させていただく。1校は未確定だが、10月からそれぞれで始めている。保津川下りを実施して嵯峨方面を散策した学校や、フィールドアスレチックの体験活動をした学校、学校でキャンプをした学校などがある。今月末にかけて実施していくことになっている。それぞれの学校が工夫し、子どもたちの思い出に残るような取組をしていきたいと思っているのでご支援をお願いする。

10:12

『G I G Aスクール構想の進捗状況について』

<教育総務課長>

校内ネットワーク環境整備について、先月報告させていただいた各学校での現地調査を10月に終え、10月末から土・日曜日を利用し、ラン配線工事等を順次行っている。土・日曜日に、2校から5校同時に作業する予定である。教室数の少ない学校では、2週間、2回の土、日曜日を使っての作業となっている。教室数が多い学校では、4週間にわたって行ったり、また、冬休みを使っての作業を予定している。機材が順調に入ってくれば、3月上旬で配線等の工事は終了し、その後、電源キャビネットの設置をしていく予定である。現在、青野小学校は、先週の土・日曜日で終了している。

タブレット端末については、端末にどのような設定を行うかの設計を、今、協議している。その後、設定作業をして納品ということになるが、納品日は明確には判明していない。

また、先月報告させていただいたオンライン学習を行うための貸出用モバイルルーターについては、10月末に納品が完了している。

利活用検討のためのプロジェクトチームについては、先月も報告させていただいたが、引き続き来年度当初予算に向けて、ICT支援員や必要なものなどを検討し、予算編成を行っている。また、サポート体制や教職員研修体制についても、引き続き検討しているところである。

また、現在、校内ネットワーク整備をしているが、学校から外へのインターネット環境の構築については、12月補正予算で計上を予定しているので審議をお願いする。

10:14

《質疑》

なし

『学校施設大規模改修・増築工事について』

＜教育総務課長＞

大井小学校、詳徳小学校の大規模改修については、今年の夏から令和3年度までの2年間の工期を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により工期を延長し令和4年度までとすることを、以前、報告させていただいた。現在、国庫補助金の新型コロナウイルスによる事故繰越について、近畿財務局と事前協議を行い、承認を得る手続きを進めている。承認が得られれば、工事の公告、入札を行い、3月議会に契約案件を提出する予定としている。予算は令和元年度から繰り越し、令和3年度までの継続費を設定していただいているが、工期が令和4年度まで伸びることに伴い、継続費の設定についても令和4年度までに変更したいと考えている。12月補正予算で計上を予定しているので審議をお願いします。

千代川小学校の増築工事については、本年度早期に工事発注を予定していたが、国庫負担金認定通知が遅れたこともあり、本体工事の発注が遅れている。千代川小学校は、現在の通級指導教室をいったん仮設校舎に移設し、解体した後、3階建ての校舎を建設する予定をしている。仮設校舎は10月7日に契約し、建設に取りかかっているところである。12月末に完成し、冬休みを利用して移設を予定している。その後、解体工事を実施する予定である。新校舎増築工事は、大井小学校、詳徳小学校と一緒に入札を行いたいと考えており、3月議会に契約案件を提出する予定である。千代川小学校の工期については、当初のとおり令和4年3月に終了予定である。

10 : 17

＜質疑＞

なし

『魅力と特色ある学校づくり推進事業について』

＜学校教育課長＞

来年度新規事業として、魅力と特色ある学校づくり推進事業を実施したいと考えている。学校においては、通年で魅力と特色ある学校づくりに鋭意取り組んでいるが、十分な予算がないため取り組みたいが実施できないということがあり、支援を求める声がある。学校の様々な課題解決に向けて、また、学校の思いに対して効率的、効果的な支援ができればと考えている。事業の趣旨、目的であるが、現在の社会的背景の中で、児童生徒に未来の社会の作り手として必要な力をつけるとともに、多様化する教育課題に答えていくという観点から、市内小・中・義務教育学校が各学校や地域の実態に応じた魅力と特色ある教育を積極的に行う学校づくりを支援することを目的とする。当初予算計上予定額は、500万円程度を想定している。実施校5校程度を想定しており、1校の上限を100万円と考えている。これは、今後の応募状況にもよる。支援内容の具体例としては、学習発表、環境学習、平和学習、学力向上、英語教育、部活動、ふるさと学習等を想定している。実施期間は、原則、単年度事業と想定している。実施校の選定については、希望調書を作成していただき、調書に基づき学校長、または教員からプレゼンテーションを実施していただき、選定しようと考えている。今後のスケジュールとしては、12月中に希望調書の提出を求め、年明けに、順次、プレゼンテーションを実施し、実施校を選定したいと考えている。プレゼンテーション、ヒアリングの内容に基づき、3月に当初予算案を市議会に上程させていただきたい。予算計上に際し、事業内容や必要経

費を精査する必要があるため、当初予算計上までに各学校から希望調書の提出を受けるとともに、事業内容案や経費等の説明を受け、精査した上で、必要となる予算を計上したいと考えている。当初予算審議については、3月議会をお願いすることになるが、このようなスケジュールで進めさせていただくことを事前に報告させていただくものである。

10:21

《質疑》

＜福井委員＞

特色ある学校づくりは非常に大切なことである。一步踏み出していただけのことに感銘を受けるが、対象校は、中学校ばかりになるのではないか。

＜学校教育課長＞

片寄りがないように調整したい。

＜木曾委員＞

積極的でよい事業だと思うが、コロナも第3波に入り、来年度、授業ができなくなってしまうことも想定される。本来の授業が優先されるべきだと思うので、そうなった場合にどうするのか。当初予算では、何を優先するかを明確にさせていただいた中で提案いただくようお願いしたいがどうか。

＜学校教育課長＞

コロナの状況をしっかり認識した中で、予算説明をさせていただきたい。

＜木曾委員＞

子どもの健康管理に関して、インフルエンザ対策はどのような状況になっているか。

＜教育部次長＞

第3波が到来していることを非常に懸念している。先日、校園長宛に再度、学校におけるコロナ対策の徹底を文書で呼びかけた。今、学校の中でクラスター等が発生していないが、年度初めから毎日、校内の消毒、子どもたちの登校時の健康状況の把握、途中でしんどいと言った子どもへの丁寧な対応などを学校がしっかりやってきたからこそ、今、子どもたちが元気に登校していると考えている。再度の徹底を校園長に伝えたところであり、教育委員会として状況を把握しながら、学校とともにやっていきたいと思っている。

＜木曾委員＞

インフルエンザ予防接種の対応はどうなっているか。

＜教育部次長＞

インフルエンザ予防接種は、家庭にお願いしている。子どもたちの接種状況は、教育委員会では把握できていない。

＜木曾委員＞

把握しておくべきだと思う。インフルエンザとコロナが同時になると、とんでもない状況が起こってくる。子どもたちに聞くということも含めて、学校が健康管理を把握することによって対応がきちっとできる。結果として、他の子どもの健康を守ることにもなる。徹底をお願いしたいと思うがどうか。

＜教育部次長＞

本日、校園長会議を予定している。校長会役員会も予定している。校長先生方と話をしながら、子どもたちの健康把握について相談して進めていきたい。

＜木曾委員＞

インフルエンザ予防接種は有料になる。感染対策の一環として、生活の困難な家庭に対する支援が必要になってくると思うがどうか。

<教育部長>

支援が必要であるということについて、ご指摘のとおりである。日々子どもたちの健康状況をしっかりと学校が把握し、先を見越して対策を考えておくことが重要である。その場しのぎにならないような対応を考えていかなければならない。新型コロナウイルスのワクチンがまだ見込めない中で、防げるインフルエンザについては、対応策について健康福祉部局と検討させていただきたいと考えている。

<木曾委員>

健康福祉部局との協議は必要かもしれないが、教育委員会が把握できる子どもたちの対応については、教育委員会が主導してやってほしい。

<山本委員長>

本日の議題の内容ではないが、今後、検討をお願いします。

<三上委員>

魅力と特色ある学校づくり推進事業の500万円は、従来の枠に新たに積むという認識でよいか。

<学校教育課長>

そうである。

<三上委員>

希望を出すのも出さないのも、各校の自由ということか。

<学校教育課長>

そうである。

<三上委員>

校長会などでの事前調整なく、出したい学校は出すことができるのか。希望校が、20数校になっても6校になってもよいのか。

<学校教育課長>

小・中学校長会には、事前に説明させていただいている。手を上げた学校からそれぞれの学校の思いなどを聞き取り、可能な範囲で尊重したい。

<三上委員>

発表会をするとか報告書の提出といった条件は付けるのか。

<学校教育課長>

ヒアリング、プレゼンテーションで経費内容も聞くが、実績報告書を提出いただきたいと思いますと考えている。

<三上委員>

毎年、消耗品費や備品購入費が足りないと聞いている。少しでも経費がもらえるのであればと、どの学校も希望されるだろう。プレゼンテーションで5校に絞られるので、努力が徒労に終わる学校も出てくる。プレゼンテーションで選定されるためには、引き立つような計画を立てられる。学校現場にとっては、業務量が増えて大変になる。すべてがよい方向に回るということではない心配もあるということは、わかっておいてほしい。

<学校教育課長>

十分認識している。基本的には、今まで取り組みたくても予算がないというところに支援していきたい。今後、事業を進めていく中で出てくる課題を改善しながら、

しっかりと学校の思いに応えられるように進めていきたい。

<三上委員>

学校を応援するような予算になることを願っている。この事業は数年続けていくのか。それとも来年限りか。

<学校教育課長>

数年間続けていきたいと考えている。

(質疑終了)

10:38

(教育部退室)

(2) 次回の日程について

<山本委員長>

次回の委員会の日程について、事務局から説明を。

<事務局次長>

12月議会における議案のうち、12月期ボーナスの引き下げに伴う条例関係議案の審査、採決について、開会日の11月30日、本会議終了後に委員会開催が予定されているのでよろしくお願いいたします。

<山本委員長>

今回は11月30日月曜日、本会議終了後直ちに開催するのでよろしくお願いいたします。他にないか。

<木曾委員>

放置車両の条例関係の作業部会を進めていただいているが、今後、どのような方向になるのか、報告をいただければと思うがどうか。

<山本委員長>

作業部会長として松山副委員長にお世話になっている。これまでに1回開催し、必要性について協議しているところである。事務局から経過説明を。

<事務局次長>

放置車両の処分に関する条例に係る作業部会については、11月4日水曜日、午前10時から11時30分まで、第3委員会室で開催いただいた。まず、作業部会の目的を確認いただき、他市の状況を踏まえて今後の方向性について検討いただいた。亀岡市の状況については、松山副委員長から提示いただいた資料のことしかわからないので、それを調査してはどうかというご意見をいただき、庁内に照会をかけているところである。今回は11月27日に、2回目の作業部会をお世話になる予定である。

<松山副委員長>

作業部会では、総務文教常任委員会から条例の必要性だけを作業部会で深掘りして研究していくようにとの命を受けてやっている。他市の事例を踏まえ、亀岡市に置き換えた場合はどうかという部分を今、詰めていっている。次回の委員会で報告させていただければと思っている。所管課がどうかという話もちろんあるが、あくまでも作業部会としては必要性を詰めていき、来期改選前にどのような形で引き継ぐのか、政策研究会に引き継ぐのか、委員会に引き継ぐのかということも含めて、委員会で検討いただきたいと思っている。

<山本委員長>

27日に作業部会が開催されるので、また報告をしていただきたいと思います。よろしくをお願いします。

他になければこれで散会する。

散会 ～10:45